

## 当救命センターに搬送された患者さん（主に高齢者）の情報の研究利用についてのお知らせ

この度国立病院機構東京医療センター救急科では、「当救命センターに搬送された高齢者の転帰の検討」を行うことになりました。

この研究の目的は、当院に搬送された高齢の患者さんの退院時の診療情報を調べて、侵襲的な治療を行った高齢の患者さんがどのような転帰となったかを明らかにすることです。

この研究のため、当院救命センターに3次搬送された方の診療記録の調査を行います。対象となるのは2021年4月1日から2023年3月31日に当院救命センターに3次搬送された18歳以上の方で、調査項目は個人情報を含まない医学的な情報（年齢、性別、入院期間、退院時転帰、入院病名、治療制限の有無、等）です。主に高齢者（65歳以上）の検討ですが、非高齢者との比較も含みます。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査したデータは、本研究の責任者のもとで厳重に管理されます。今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2023年10月

研究責任者

東京医療センター 救急科

木村 慎一

連絡先 03-3411-0111(代表)